

報道各位

2026年1月13日

株式会社日本能率協会コンサルティング

代表取締役社長 大谷 羊平

技術と市場を AI で結ぶ「meadas+（ミーダス・プラス）」開始 コンサル知見と生成 AI で新事業創出を高度化

株式会社日本能率協会コンサルティング（本社：東京都港区・代表取締役社長：大谷羊平、以下 JMAC）は、企業が保有する技術と社会課題・市場ニーズを結びつけ、新たな事業機会を創出する共創型 AI サービス「meadas+（ミーダス・プラス）」をリリースいたしました。本サービスは、JMAC が長年培ってきた経営コンサルティングの知見と先進の生成 AI 技術を融合させたもので、技術の棚卸しから具体的なビジネスアイデアの具現化までを一気通貫で支援します。産業界の発展に寄与する新たなプラットフォームとして、企業の R&D 部門や新規事業開発を強力にバックアップしてまいります。



「meadas plus」サービス概要

「meadas+（ミーダス・プラス）」は、自社技術の価値を再発見し、成長市場への参入を支援する「共創型 AI サービス」です。

最大の特徴は、単なる情報の検索・生成に留まらず、JMAC のコンサルティングプロセスそのものを AI に実装している点にあります。膨大な特許情報や技術論文などのドキュメントを独自のフレームワークで解析し、その技術が持つ「機能」や「顧客価値」を抽出。人間では気づきにくい社会課題や市場ニーズとの接点を見出し、実効性の高い製品アイデアを短期間で多数創出することができます。コンサルタントの思考をデジタル化することで、高度な戦略立案をより身近に、よりスピーディーに提供します。

※ [meadas : ミーダス] : mea は mean (意味) の mea。自然言語の「意味」を理解して、技術と社会課題をマッチングさせるという特徴からこの名称に。

ターゲットイメージ

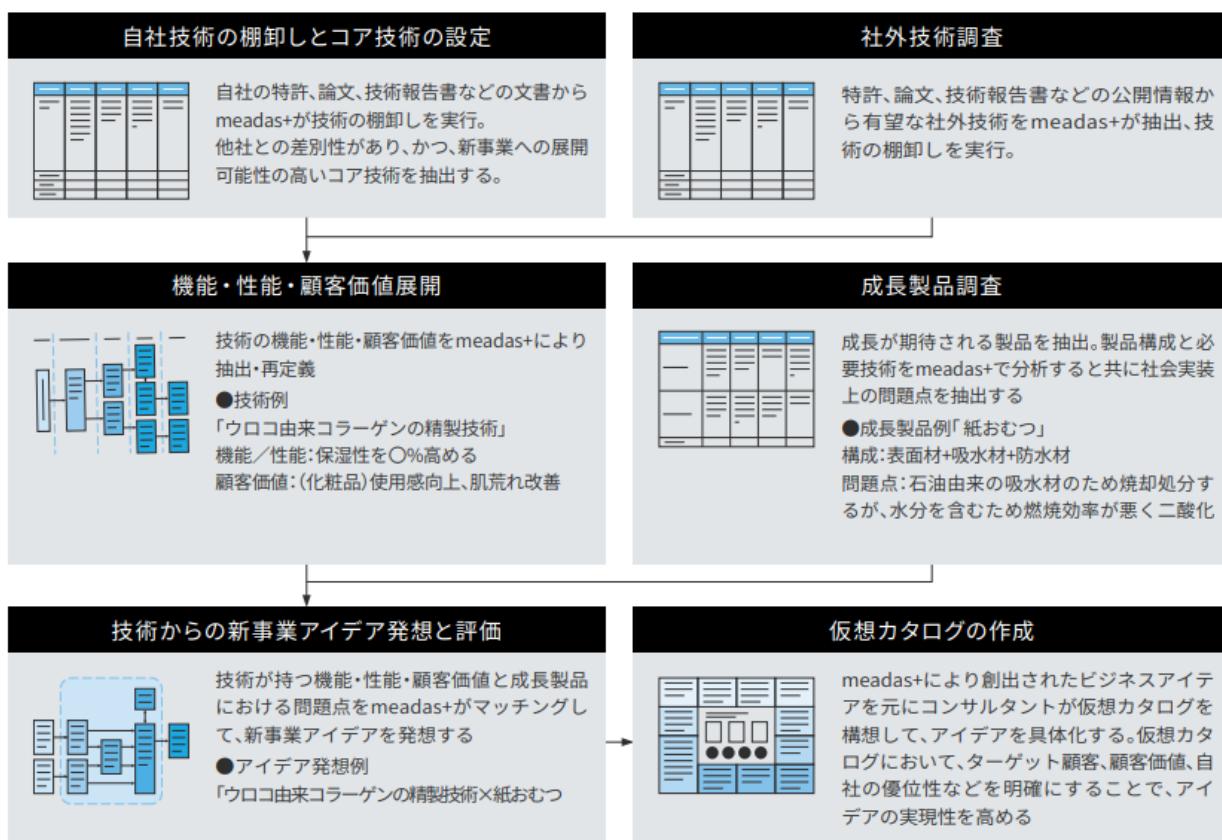
- 社内技術の可視化やコア技術の設定が成されておらず、技術を事業成長に有効に活用できていない。
- 社外技術探索などを通じたオープン・イノベーションを実践したいがうまく進められていない。
- 研究開発成果を活用できる社会課題・顧客課題を見出せない。
- 新事業・新製品企画のアイデアクリエーションを行っているが、ありきたりなアイデアしか出ない。
- 生成 AI サービスを導入したが新事業・新製品企画にうまく活用できていない。

サービスの特徴

「meadas+（ミーダス・プラス）」は、JMACがコンサルティング事業において培った知見に、株式会社ジェーエムエーソリューションズ（JMAS）と株式会社ニーズエクスプローラの生成AI技術を組み合わせることで、より付加価値の高いコンサルティング・サービスの提供を実現します。

技術を起点とした 新事業・新製品創出の高度化	JMACのコンサルティングノウハウを実装した生成AI（meadas+）により自社技術の棚卸しと社外技術探索から技術評価、有望技術の見極め、新事業・新製品アイデア創出までの検討プロセスを効果的にサポート、活動の高度化を図ります。
コンサルティングと 生成AI技術の融合	JMACの知見を基に、ニーズエクスプローラの NeedsAI®システムに搭載された先進の生成AI技術が自社技術と社会課題の隠れた関係性や市場ニーズを発見します。
SaaS基盤と セキュリティ確保	JMASが高いセキュリティ水準でSaaSとして提供し、安心して利用可能です。

meadas+の機能



サービス開発の背景

現在、多くの日本企業が「自社技術をどう事業成長につなげるか」という課題に直面しています。優れた技術を持ちながらも、社内での整理（技術棚卸し）が不十分であったり、研究開発成果をどの社会課題にぶつけるべきか判断が難しかったりするケースが少なくありません。また、従来のアイデア出しは個人の経験や勘に頼る部分が大きく、ありきたりな発想に陥りやすいという限界もありました。昨今では生成AIの導入が進んでいますが、専門的なコンサルティング視点が欠けているため、ビジネスの現場で通用する解を得るには至っていないのが実情です。こうした閉塞感を打破し、技術を価値あるビジネスへと昇華させるために本サービスは開発されました。

「meadas+（ミーダス・プラス）」のポイント

「meadas+」は、以下の5つのステップで新事業創出を支援します。

1.	自社技術の棚卸し：保有する特許や報告書から、差別化の源泉となる「コア技術」を抽出します。
2.	機能・価値への展開：技術を「何ができるか（機能）」だけでなく「誰にどんな喜びをもたらすか（価値）」へと再定義します。
3.	成長製品・市場調査：成長市場におけるボトルネックや、未解決の社会課題をAIが分析します。
4.	アイデア発想と評価：技術の価値と市場課題をマッチングさせ、具体的な製品・サービス案を生成します。
5.	具現化支援：JMACのコンサルタントが伴走し、AIが出力したアイデアの事業性を精査・具体化します。本サービスは、セキュアなSaaS（インターネット経由でソフトウェアを利用する形態）環境で提供されるため、機密性の高い技術情報も安心して扱うことが可能です。

今後の展望

JMACは「meadas+」の展開を通じて、技術を持つ企業が迷いなく社会に価値を還元できる仕組みを構築してまいります。今後は、製造業を中心に幅広い産業分野での導入を進め、ユーザー企業のフィードバックをもとにAIの思考アルゴリズムを継続的にアップデートしていく予定です。また、オープンイノベーション（組織の枠を超えて技術やアイデアを組み合わせること）の促進にも注力し、異なる技術同士を掛け合わせた未知のビジネスモデル創出にも挑戦します。JMACのミッションである「産業界の発展」の具現化に向け、最先端技術とコンサルティングの力を融合させ、日本企業の国際競争力強化に貢献してまいります。

《株式会社日本能率協会コンサルティング 概要》

社名： 株式会社日本能率協会コンサルティング (JMAC)

所在地： 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-22 日本能率協会ビル 7 階

TEL: 03-4531-4300 (代表) FAX: 03-4531-4301 <https://www.JMAC.co.jp>

創業： 1942 年 4 月 1 日 (設立 1980 年)

資本金： 2 億 5 千万

社員数： 約 370 名

業務内容： 経営コンサルティング業。戦略、マーケティング&セールス、R&D、生産、サプライチェーン、組織・人事、BPR、IT ビジネスなど、クロスファンクショナルなコンサルティングサービスを展開。

■広報・取材・その他に関するお問合せ先：ビジネスイノベーション本部 広報担当：豊島 涼子
TEL: 03-4531-4307 携帯：080-9356-5138 E-mail: ryoko_toyoshima@JMAC.co.jp



豊島宛メール

以上